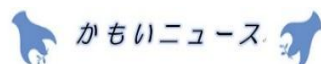


2026年10月18日

主日礼拝

午前 11:00

プレイズ Praise	司会 神長恒夫
黙祷/祈祷 Prayer	
使徒信条 The Apostles Creed	(起立)
聖書 Scripture	エステル記 Esther 4:10-17
救いの証し Testimony	田光秀
メッセージ Message	Route66 シリーズ No.37 エステル記③ 柴田順一 牧師 「この時のために」 "Carpe Diem / Seize the Day"
祈祷 Prayer	
献金祈祷 Offering Prayer	
頌栄 Doxology	あなたの御前には (起立)
祝祷 Benediction	(牧師)



- ◇ Welcome Home! 皆様を心より歓迎します。"YC カフェ"本日お休みです。
- ◇ リビングライフ 10月号(¥700)販売中! 日々の祈りと御言葉を大切に。
- ◇ 来週 25(日)の礼拝で「こども祝福式」が行われます。子どもたち集合!
- ◇ 11/1(日)「文書伝道デー」いのちのことば社訪問販売! カatalogから購入希望の品物をリストに記入下さい。協会共同訳聖書購入希望は本日まで。
- ◇ 大和教会の新・記念誌「奇跡の軌跡のうらおもて」(¥1500) 販売中!
- ◇ 先週の「かもい愛修会」無事終わりました! 皆様のお祈りに感謝します。
- ◇ 礼拝献金/什一献金/感謝献金等、受付前[木製献金箱]をご利用ください。

集会 & ミーティング	本日 9:00~9:50	奉仕者礼拝	5F
	本日 11:00~12:00	キッズチャーチ	4F 集合
	本日 11:00~12:00	ティーンズ	4F 集合
	本日 12:20~13:00	聖書クラス	5F
	本日 12:30~12:50	賛美しもべ会	4F
	水曜 19:30~20:30	バイブルラウンジ	4F
アクティビティ	本日 12:50~14:20	人形劇	4F
	土曜 13:30~14:00	礼拝堂お掃除	4F 集合

このようにしてから、法に背くことですが、私は王のもとに行きます。
もし死ななければならぬのであれば、死ぬ覚悟はできております。
エステル記 Esther 4:16



「富士の恵み」と「津軽の犠牲」

先週初めて、御殿場 YMCA 東山荘で「愛修会」を行い、富士の峰を仰ぎながら、恵みの二日間を過ごしました。東山荘には「ディーン・リーパー・ロッジ」という宿泊棟があります。今回は別のグループが利用していて立ち寄りませんでしたが、そこには、日本人として忘れてはならない物語が刻まれています。

1954 年、青函連絡船・洞爺丸沈没事故で 1155 名が命を落としました。その中に、救命胴衣を日本人に譲り、荒れ狂う津軽海峡へ沈んでいった二人の宣教師 — アメリカから家族と来日したばかりのディーン・リーパー宣教師 (33) と、カナダ人のアルフレッド・ストーン宣教師がいました。

あの夜、数年前まで敵国であった日本人のため、彼らは自らの救命具を脱ぎ、ためらいなく命を差し出しました。その十字架の愛と犠牲は、戦後のこの国に赦しと平和の道を開くひとつのしるしとなりました。このことは、三浦綾子氏の『氷点』にも描かれ、若き宣教師たちが捧げた命は「一粒の麦」となり、この国に神の愛と平和の種を蒔いてくれたのです。

当時、幼なかった息子のスティーブン・リーパー師は、父が愛した日本に戻り、YMCA で仕え、後に外国人として初めて「広島平和文化センター」の理事長となられた方で、日本人への父の愛と祈りを継承されました。

以前、「YMCA 入社式」でのメッセージを託された時、自らを犠牲にしても主と隣人に仕えるあり方こそ YMCA のスピリットである、と若い新入社員たちに語りました。すると、彼らの目に輝きが宿るのを見ました。

それは YMCA だけではありません。私たち日本人が受け、そして託された「愛と命の使命」なのだと思います。美しき日本の富士、その秋空の下で、みなで過ごした愛修会の思い出とともに、この心に深く刻みたい祈りです。

今週の聖書通読 リビングライフ 10月号

18 日	歴代誌第一 27:25-34	誠実な管理者、知恵深い助言者
19 月	歴代誌第一 28:1-10	みことばに従って成し遂げるべき使命
20 火	歴代誌第一 28:11-21	御霊によって示された神の宮の設計図
21 水	歴代誌第一 29:1-9	自発的な献身で築き上げられる共同体
22 木	歴代誌第一 29:10-19	主のものを主に献げる献身
23 金	歴代誌第一 29:20-30	次の世代に続く神の祝福
24 土	雅歌 1:1-17	愛の場、恵みの招待
25 日	雅歌 2:1-17	一緒に行こうと呼びかける愛の招き